

いつもの実体顕微鏡像が、まるで共焦点像に深化。

実体顕微鏡×THUNDERによる、 蛍光マクロイメージング

高速

カメラから画像取得と同時に、焦点外のボケを抑えたクリアな像。厚みあるサンプルもZスタック不要、高コントラストでリアルタイムに表示。

広視野

モデル生物や組織など大きな視野(数mmオーダー)を連結不要、ワンショットで広視野画像を観察、イメージング。

操作性

実体顕微鏡の手軽さで、スクリーニングからイメージングを1台でシームレスに可能。

M165 FC+THUNDER 2Dシステム:600万円~

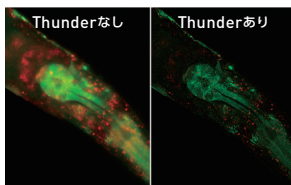
M165 FCをお持ちのお客様※ THUNDER 2Dアップグレード:250万円~(税抜)

※M165 FC導入時期により一部アップグレードできない場合があります。

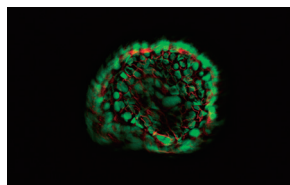
注目の機能

いつもの実体顕微鏡像が、まるで共焦点像に深化

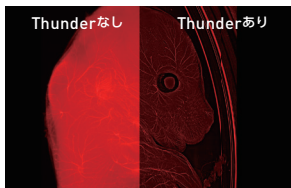
Computational Clearing によって焦点外光が抑えられ、対象物の輪郭や内部構造が一段と浮かび上がります。



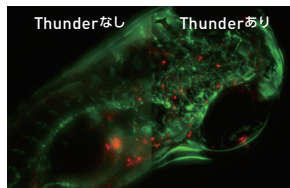
サンプル
線虫/オートファゴソーム (GFP)、
オートリソソーム (mCherry)
データ提供
Aditi U. Gurkar博士/
ピッツバーグ大学 (USA)



サンプル
直径約150 μmのオルガノイドを
デプレッションスライドに固定し、Zスタック取得。
データ提供
Leica Microsystems



サンプル
E13-14
マウスの神経フィラメントを赤色で染色
データ提供
Yves Lutz, Centre d'imagerie,
IGBMC (France)



サンプル
ゼブラフィッシュ 6日胚、HPC (肝前駆細胞) (mCherry)、
VEC (血管内皮細胞) (GFP)
データ提供
Dr. Yu Xue, Minnan Normal University (China)

様々なモデル生物や厚みある組織の、様々なマクロイメージングに最適

THUNDERのComputational Clearing 処理で焦点外光が抑えられ、対象物の輪郭や内部構造が一段と浮かび上がります。

- 蛍光タンパク質形質転換体のライブスクリーニング
- マウス胚切片全体の高分解像度タイルスキャン
- 光感受性試料向けの極微弱光下でのタイムラプス実験
- 脳切片のスキャン・イメージング
- オルガノイドなど、最大500 μmの高分解能Zスタックの高速生成など

論文情報

A minimally invasive fin scratching protocol for fast genotyping and early selection of zebrafish embryos
Ultrack: pushing the limits of cell tracking across biological scales
Identification of novel plant cysteine oxidase inhibitors from a yeast chemical genetic screen
Fly Cell Atlas: A single-nucleus transcriptomic atlas of the adult fruit fly

<https://www.nature.com/articles/s41598-022-26822-7>
<https://www.nature.com/articles/s41592-025-02778-0>
[https://www.jbc.org/article/S0021-9258\(23\)02394-3/fulltext](https://www.jbc.org/article/S0021-9258(23)02394-3/fulltext)
<https://www.science.org/doi/10.1126/science.abk2432>



ライカ マイクロシステムズ 株式会社

本 社 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-29-9 Tel.03-6758-5656 Fax.03-5155-4333

<https://www.leica-microsystems.com/jp/> Email: lmc@leica-microsystems.co.jp

※商品のデザイン、仕様、外観、価格は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。



画像はM205 FAイメージです。
実際の商品とはデザイン・仕様が異なります。